

取り組み状況が一目でわかる！ LGBTの取り組み簡易チェックリスト

「知る」「変える」「拡げる」は弊社が推奨している取り組みステップです（work with Prideの指標にも一部内容を連動）

知る	LGBTの理解促進活動など、社内の意識啓発に関わる取り組み
変える	コミュニティ、人事制度、相談窓口など、体制を整える取り組み
拡げる	レインボーパレード参加等、社外におけるLGBTの取り組み

No	項目	詳細	チェック欄
1	知る	採用担当者を含む人事部門を対象に研修を実施している	
2		管理職を対象に研修を実施している	
3		一般職を対象に学ぶ機会を設けている	
4		性的指向または性自認に関する不適切な発言がセクハラに該当することについて、周知している	
5	変える	会社としてLGBT等の性的マイノリティに関する方針を明文化・発信している	
6		社内のコミュニティ（LGBTQネットワークやアライコミュニティ）がある	
7		当事者が性的指向または性自認に関連した相談をすることができる窓口を設けている	
8		休暇・休職関連、支給金、赴任関連、その他福利厚生制度についてLGBTの方々でも利用ができるよう制度を整えている	
9		性別の扱いを本人が希望する性に行っている（健康診断、更衣室、服装、社員証等）	
10		エントリーシート等で本人の希望する性別を記入できる、または性別欄に「その他」「記載しない」等の回答項目を設けている	
11		性別適合手術・ホルモン治療時の就業継続サポートがある（休暇、休職、勤務形態への配慮等）	
12		ジェンダーに関わらず利用できるトイレ・更衣室等のインフラ整備ができています	
13		制度の存在や利用方法を従業員に周知している	
14		制度を申請する際、本人の希望する範囲の公開度を選択できる柔軟な方法となっている	
15		希望があれば、出張や社員旅行等で宿泊時の居室、社宅や寮に配慮している	
16		海外への赴任・出張時のリスク対応を行っている	
17		自社の製品・サービスがLGBTの方々にも利用いただけるようになっている	
18	拡げる	LGBTの理解を促進するための活動への参加やイベント主催、協力を行っている	
19		LGBT関連イベントへの社員参加の呼びかけやイベント周知を行っている	
20		LGBTに関連させて製品・サービスの開発やPRを行っている	

